



## 教育委員会が担当します！

# 「ねりま若者サポートステーション」がオープン

と き 6月12日(水) 午前10時

ところ 区立春日町青少年館3階(練馬区春日町4-16-9)

12日に、就労や進路決定に悩みのある若者の相談に応じたり自立を支援したりする「ねりま若者サポートステーション」が開設した。

厚生労働省の地域若者サポートステーション事業の一環であるが、多くは就労施策として行うため、教育委員会が担当して青少年施設の中に設置するのは全国的にも珍しい。教育委員会が担当することで、中学校や不登校支援事業とも連携し、幼少期から青年期までの切れ目のない支援を目指す。

開設にあたって練馬区教育委員会の河口浩教育長は、「不登校や中学卒業後の進路が決まらない子どもたちに大きな力になってほしい」と、期待を込めて挨拶した。



挨拶する河口教育長



ステーション内のようす

### 【地域若者サポートステーション事業】

地域若者サポートステーション事業は、働くことについてさまざまな悩みを抱えている15歳～39歳の若者が就労に向かえるように支援するもので、厚生労働省が全国に160か所の設置を目指している。自治体が推薦し、厚生労働省が認定した団体が運営にあたる。ねりま若者サポートステーションは、昨年、練馬区が公募し、企画競争により選定した認定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク(代表：佐藤洋作)が運営する。

都内には昨年度まで6か所設置されていたが、今年度、練馬区を含めて4か所が新規認定された。特別区では、足立区、新宿区、世田谷区、板橋区に続く5番目の設置となる。

### 【事業内容】

- 開所日時：午前10時～午後5時(日・木・祝休日は休業)
- 場 所：春日町青少年館3階(練馬区春日町4-16-9) 電話 03-5848-8341
- 対 象：15歳から39歳までで、中学卒業後の進路が決まらない人、高校等の中退者や不登校者、働くことに不安がある人
- 総合相談：支援員が面談し、対人コミュニケーションを学ぶ準備プログラム、そして職場体験プログラムの順に進める。一人ひとりに合った方法で進めながら、就労や就学に結び付けていく。
- 学校連携：区内の高校と連携し、学校や家庭に訪問して、進路未定者・不登校や中退した生徒の相談を受ける。また、今後、区立中学校とも連携し、進路未定のまま卒業する生徒が引きこもりにならないよう支援する。

### 【開設式】

12日10時、練馬区教育委員会の河口浩教育長と、全国のサポートステーションを統括する若者自立支援中央センターの大内敏史センター長の祝辞の後、認定非営利活動法人文化学習協同ネットワークの佐藤洋作代表が抱負を述べて業務を開始した。

【問い合わせ】 教育委員会事務局こども家庭部青少年課青少年係 電話 03-5984-4691